



Town Assembly Newsletter

Chotan

議会だより
No. 114

2023年12月定例会

令和6年2月21日発行

議会HPは
コチラから
Check!



今年も元気に
ピタパコ♪

主なCONTENTS

- 令和5年度北谷町
一般会計補正予算 P2
- 抗議決議&意見書 P4～5
- 閉会中の議会活動 P8
- 「一般質問」議員が聞いた P11～23
今とこれから

条例の改正

北谷町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について

賛成○15名
反対×1名
賛成多数で

可原決案

発議者は

議員・委員会
町長・住民

条例の

制定・改正
廃止

主な内容 人事院勧告などを参考に、現行の期末手当の支給割合を年間0.1月分引き上げるもの。

北谷町職員の給与に関する条例及び北谷町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

発案者は

議員・委員会
町長・住民

条例の

制定・改正
廃止

主な内容 人事院勧告に基づき、職員の給与に関する条例を改正する必要がある。また、町長、副町長及び教育長の期末手当の支給月数の改定を行うもの

指定管理者の指定

北谷町障がい者地域活動支援センターたんぽぽ

指定管理者: 社会福祉法人 残波かりゆし会
指定の期間: 令和6年4月1日～令和9年3月31日
指定管理料: 各年度(令和6年度～令和8年度)
2,566万5千円

可決



北谷フィッシャリーナ駐車場

指定管理者: タイムズ共同企業体
指定の期間: 令和6年4月1日～令和11年3月31日
指定管理料: 町の負担なし

※利用料金収入をもって、管理運営の費用に充てる。
※収入の約70%を指定管理者から町に収める

可決



美浜駐車場

指定管理者: 一般社団法人 北谷地域振興センター
指定の期間: 令和6年4月1日～令和9年3月31日
指定管理料: 各年度(令和6年度～令和8年度)
2,280万1千円

可決



財産の取得

北谷町文化発信拠点用備品(博物館)

取得予定価格: 2,026万2千円
商号: 9213 代表者 外間達也



可決

令和5年度北谷町一般会計補正予算(第4号)(第5号)(第6号)(第7号)



0:23:39から
スタート

(第4号)11月13日 歳入歳出予算総額 213億1,974万1千円

主な歳出

提案された補正予算額 54万9千円増

可原決案

(第5号)11月27日 歳入歳出予算総額 213億6,703万円

主な歳出

提案された補正予算額 4,783万8千円増

※人事院勧告に基づく人件費の補正。また、条例の一部改正もあった。(条例改正はp3へ)



0:30:00から
スタート

(第6号)12月12日 歳入歳出予算総額 213億5,688万3千円

主な歳入・歳出

提案された補正予算額 1,014万7千円減

可原決案

【歳入の主な内容】 ● 民生費県補助金 1,292万9千円減
● 基金繰入金 3億9,557万4千円減

【歳出の主な内容】 ● 障害者福祉費 5,061万5千円増
(主に障害児通所支援給付費の実績見込み)
● 児童措置費 3,342万円減
● 道路橋梁総務費 1億1,957万7千円増
(主に安良波線美浜橋改修工事実施等に伴う橋梁長寿命化対策事業の新規計上)
● 学校給食費 5億170万2千円減
(事業進捗による年度割合の見直しに伴う学校給食センター整備事業(建設)の減による)



2:06:24から
スタート

(第7号)12月21日 歳入歳出予算総額 216億8,301万1千円

主な歳入・歳出

提案された補正予算額 3億2,612万8千円増

可原決案

【歳入の主な内容】 ● 物価高騰関連国庫補助金 3億2,612万8千円増

【歳出の主な内容】 ● 社会福祉総務費 2億6,825万円増
(物価高騰対応重点支援給付金支給事業の新規計上)
● 上水道費 8,918万円増
(物価高騰の影響を受けている住民や事業者の支援を目的に水道料金のうち基本料金を免除するため)



2:26:28から
スタート

令和5年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

補正予算額 102万2千円増
歳入歳出
予算総額 40億1,335万2千円
※人事院勧告に基づく人件費の補正。

可原決案

令和5年度北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

補正予算額 49万7千円増
歳入歳出
予算総額 4億3,524万4千円
※人事院勧告に基づく人件費の補正。

可原決案

令和5年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

補正予算額 1億267万7千円増 歳入歳出予算総額 41億1,602万9千円

【歳入の主な内容】 ● 国民健康保険税 1,211万6千円増
(主に課税対象となる所得が増したこと)
● 県補助金 9,238万2千円増
(主に保険給付費支出見込額の増に伴う交付金の歳入見込み)

【歳出の主な内容】 ● 療養諸費 8,293万5千円増
● 高額療養費 1,356万9千円増

可原決案

米軍横田基地所属垂直離着陸輸送機CV-22オスプレイの墜落事故に対する抗議決議・意見書

賛成○16名
反対×2名
賛成多数で
可原決案

【賛成討論】

新垣千秋 議員

基地対策特別委員会の中でしっかり議論された。全会一致で、議会として決議すべきとの結論に至った。決して後退するものではなく、逆に全会一致を求め強い力、議会の最大の権限をもって抗議していくことが大事。

友利勉 議員

一番の心配は、県民、町民。住宅地に飛ばすのは一番の問題。最終的には米軍基地の段階的整理縮小、撤去になるかと思う。原因究明し、再発防止策を取って、飛行停止をさせることが優先。

【反対討論】

高安克成 議員

このような形骸化した意見書は出すべきではない。人の命が失われているのだから飛ばすべきではない。基地対策特別委員会としてあるべき姿ではない。議会の体を成してない。一貫性がない。その理由から反対。命が失われている。そこに向き合わない基地対策委員会、議会はおかしい。

仲栄真恵美子 議員

後退と解釈されるような文書を残すということに対して反対の立場。オスプレイは即時撤回すべきだということを意識し、抗議決議文案は作るべきなので、この文案に対して反対する。

要 請 行 動

- 米軍嘉手納基地所属米空軍兵による自動車運転処罰法違反（過失運転致傷）及び道路交通法違反事件に対する意見書提出
- 米空軍嘉手納基地への無人機偵察（MQ-9）の配備に対する意見書提出

12月6日 外務省沖縄事務所へ要請
12月8日 沖縄防衛局へ要請



- 米軍横田基地所属垂直離着陸輸送機CV-22オスプレイの墜落事故に対する意見書提出

12月14日 沖縄防衛局へ要請



抗議決議 & 意見書

賛成○16名
反対×1名
賛成多数で
可原決案

米軍嘉手納基地内での
パラシュート降下訓練に
対する
抗議決議・意見書

米軍嘉手納基地所属米空
軍兵による自動車運転処
罰法違反（過失運転致傷）
及び道路交通法違反事件
に対する
抗議決議・意見書

米軍嘉手納基地に暫定
配備されているF-35ス
テルス戦闘機からの部
品落下事故に対する
抗議決議・意見書



全会一致で可決!!

米空軍嘉手納基地への無人偵察機（MQ-9）の配備に対する抗議決議・意見書

賛成○16名
反対×1名
賛成多数で
可原決案

【賛成討論】

高安克成 議員

鹿屋と嘉手納で対応が違うのは許されない。今後、墜落やミサイルが搭載されれば危険な状態になる。嘉手納基地配備に中止を求めることが望ましかったのではないかな。

ほかに、宮里廣 議員

【反対討論】

又吉朋和 議員

無人偵察機（MQ-9）は、情報収集などの多目的で運用される無人機だと聞いている。嘉手納基地の機能強化や嘉手納基地周辺住民の負担にはならない。



「懲罰を科さない」という審議結果に対し—

反 対 討 論

大浜ヤス子議員
発言中はマイクに声が入るが、休憩中等それ以外ではマイクに声は入らないので会議録に記載されていない。私も高安議員には色々なことを言われ、今まで議員活動をしてきた。懲罰とは、規則やルールに反する行為を行った者に罰を与えることと記されている。議長からの戒告をすべきだと考える。

玉那覇淑子議員
「皆、頭が悪い」、「能力がない」、「議長はせっかちですね」という言葉に限定して審査されたこと自体、疑義があると感じる。新たな不適切な発言が会議録にあるのであれば、それも審議するのが建前でないか。適切でなかった言動全てを審議し、議論をしないといけない。

ほかに
友利勉議員
照屋正治議員
新垣千秋議員

賛 成 討 論

仲宗根由美議員
ほとんどの発言が事実でなかったこと、事実確認できた発言については高安議員本人が謝罪をしていることから、高安議員を処分するには至らないと判断をした。しかし、これまで高安議員による看過できない不適切な発言は認識しており、委員同士でも話になった。より一層不適切な発言はないよう十分注意していただきたい。

喜友名盛充議員
事実ではなかったということが1番の理由である。「議長はせっかちですね」との発言はあったが謝罪もしている。今回のような拡大解釈の中で懲罰されるという1つの事例を作ってしまうと、今後北谷町議会の混乱を招いてしまう。

仲栄真恵美子議員
発議された懲罰動議では事実では無いことが書かれている。本来、議会や委員会では公文書を経て様々な決定がされると認識している。しかし、この公文書（懲罰動議）には事実ではないことが書かれている。事実ではないことに対しては懲罰を科すべきではない。懲罰委員会10人がちゃんと審査をした結果だ。

解 説 メ モ

- 【地方自治法】 **第132条** **品位の保持**
普通地方公共団体の議会の会議又は委員会においては、議員は、無礼の言葉を使用し、又は他人の私生活にわたる言論をしてはならない。
- 【北谷町議会会議規則】 **第102条** **品位の尊重**
議員は、議会の品位を重んじなければならない。
- 【懲罰動議の発議】
発議者が連署して文書で提出する。また、議員定数の8分の1以上の発議者を要する。（北谷町議会の場合は3人以上）

陳 情 ・ 意 見 書

陳 情
義務教育費国庫負担堅持及び2分の1復元のための意見書採択を求める陳情

【陳情者】 沖縄県教職員組合中頭支部
執行委員長 森岡 稔

意見書
義務教育費国庫負担拡充及び教育条件整備のための意見書

【提出者】 文教厚生常任委員会
委員長 新垣千秋

原案に

賛成○17名

反対×1名

賛成多数で



高安克成議員に対する懲罰動議

発議者 / 友利勉議員 照屋正治議員 新垣千秋議員



【提出理由】

令和5年第539回北谷町議会定例会の初日（12月12日）の発議第23号「米軍横田基地所属垂直離着陸輸送機CV-22オスプレイの墜落事故に対する抗議決議」及び発議第24号「同意見書」に対し、高安克成議員は反対討論の中で、議場にいる北谷町議会全議員に対して「皆、頭が悪い」、基地対策特別委員会委員長に対しては、「能力がない」の発言があり、その無礼な発言の取り消しを求める仲地泰夫議長へは、「取り消しません」との開き直った態度。また、討論の際、長々と発言する高安克成議員に対して仲地泰夫議長による、発言は簡潔にするようにとの言葉に「議長はせっかちですね」との無礼な発言など議会の秩序を乱す高安克成議員の発言「行為」は看過できません。（中略）

高安克成議員の一連の発言及び行為は、自治法第132条、北谷町議会会議規則第102条に抵触するものと解されます。

ついては、高安克成議員の処分を求める。

— 主 な 経 緯 —

12月14日	懲罰動議の提出
	高安克成議員に対する懲罰動議が3人の議員（発議者）から提出される。  0:00:29 からスタート
12月15日	発議者（友利勉議員）による趣旨説明・質疑（本会議）
12月15日	高安克成議員による弁明（本会議）
	12月12日、オスプレイ墜落に対し基地対策委員会が発議した抗議決議の際に、感情的になったことは否定できない。過去、オスプレイからの落下物に対しての抗議決議では、「配備撤回」「普天間基地の閉鎖」等、厳しい文調で抗議した記憶があるが、今回は8人の命が失われているのにも関わらず、全会一致を求め形骸化した文案になっている。その事に対し再検討を求めたが拒否される形となった。「議長はせっかち」の発言は否定しないが、「皆、頭が悪い」、「能力がない」の発言は記憶にない。（一部抜粋）
12月15日	議長の指名により懲罰特別委員会の設置（本会議）
	委員長 / 米須清一郎 副委員長 / 喜友名盛充（正副委員長は互選） 委 員 / 仲宗根由美 津嘉山えり子 奥平紋子 大浜ヤス子 宮里廣 喜友名朝哲 仲栄真恵美子 又吉朋和
12月18日 12月20日	懲罰特別委員会の審議
	委員会審議では、12月12日の会議録に、懲罰動議の提出理由となっている不適切な発言が記録されているかなどに重点を置き、慎重な審議が行われた。その結果、会議録からは不適切な発言が確認されず、 懲罰を科さないものと決定 した。  0:00:28 からスタート
12月21日	懲罰特別委員会の審議結果に対する採決（本会議）
	懲罰を科さないものと決定 懲罰を科さないことに 賛成○10名 反対×5名 退席2名 ※退席とは退席の意思を表明した者

臨時会・定例会 議決結果賛否一覧表

議 案	議 決 結 果	議 席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏 名	仲宗根由美	新垣 千秋	津嘉山えり子	米須清一郎	奥平 紋子	平田潤一郎	友利 勉	照屋 正治	大浜ヤス子	宮里 廣	喜友名朝哲	喜友名盛充	仲栄真恵美子	又吉 朋和	與儀 誠	阿波根 弘	高安 克成	玉那覇淑子	仲地 泰夫

第537回 北谷町議会臨時会 【令和5年11月13日(月)】

上告受理の申立てについて	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	議
令和5年度北谷町一般会計補正予算(第4号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	議
米軍嘉手納基地所属米空軍兵による自動車運転処罰法違反(過失運転致傷)及び道路交通法違反事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	議
米軍嘉手納基地所属米空軍兵による自動車運転処罰法違反(過失運転致傷)及び道路交通法違反事件に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	議
米空軍嘉手納基地への無人偵察機(MQ-9)の配備に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	欠	○	○	議
米空軍嘉手納基地への無人偵察機(MQ-9)の配備に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	欠	○	○	議

第538回 北谷町議会臨時会 【令和5年11月27日(月)】

北谷町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠	○	○	議
北谷町職員の給与に関する条例及び北谷町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠	○	○	議
令和5年度北谷町一般会計補正予算(第5号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠	○	○	議
令和5年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠	○	○	議
令和5年度北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠	○	○	議

第539回 北谷町議会定例会 【令和5年12月12日(火)～12月21日(木)】

議 案	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	仲宗根由美	新垣 千秋	津嘉山えり子	米須清一郎	奥平 紋子	平田潤一郎	友利 勉	照屋 正治	大浜ヤス子	宮里 廣	喜友名朝哲	喜友名盛充	仲栄真恵美子	又吉 朋和	與儀 誠	阿波根 弘	高安 克成	玉那覇淑子	仲地 泰夫
陳情第14号の取下げの件	許 可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
米軍横田基地所属垂直離着陸輸送機CV-22オスプレイの墜落事故に対する抗議決議	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	議
米軍横田基地所属垂直離着陸輸送機CV-22オスプレイの墜落事故に対する意見書	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	議
地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町印鑑条例及び北谷町手数料の特例に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町空家等対策の推進に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和5年度北谷町一般会計補正予算(第6号)について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和5年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

閉会中の議会活動

議会運営委員会 県外視察

- 視察期間** 令和5年 11月14日(火)～16日(木)
- 視 察 先** 山口県山陽小野田市議会
福岡県新宮町議会
- 視察事項** 議会基本条例の運用・効果などについて、反問権の運用状況や付属機関の設置、議会報告会など議会と住民のかかわり方などを視察しました。また、政治倫理条例についても視察をしました。今後も議会改革及び議会活性化に取り組めます。



議会広報調査特別委員会 視察受入れ

- 受入期間** 令和6年 1月25日(木)
- 受 入 先** 長崎県時津町議会
- 受入事項** 北谷町広報調査特別委員会は、県外視察で学んだ経験を基に北谷町議会だより編集マニュアルを作成しました。長崎県時津町議会の視察受入れでは、作成したマニュアルに基づき質疑応答に答えました。また、両町の議会だよりの編集・構成等を様々な視点から議論を行い、互いに議会だより作成の質の向上が図られました。



議会広報調査特別委員会 広報研修会

- 研修期間** 令和6年 1月30日(火)
- 研修場所** 沖縄県市町村自治会館
- 研修内容** 沖縄県町村議長の主催で講師を招き行われました。討論型の研修会で、他町村と、全国でも評価の高い自治体の議会だよりを参考にしながら研修が進みました。互いに質問やコメントをしていく中で、北谷町の議会だよりは参加自治体から高い評価を受けました。他町村からの学びもあり、これからの議会だより作成も創意工夫し行います。





新垣 千秋 議員



詳しくは動画をCheck



給食の量が少なくなった美味しくなくなった等の
声が聞こえるが



次年度に向け予算を確保していきたい



物価高でも、子ども達に
しっかりと献立を！

答 沖縄県中部では実施の事例
がないので範囲を広げ調査研究
する。

問 対象者数や必要予算、実施
できるかの調査を検討して欲
しいが

答 考えていない。

問 町外の小中学校へ通う生徒
へも補助ができないか

問 量が少なくなった、美味し
くなくなったと聞くが無償化
前と違っ点は

答 令和5年度だけで3万2千
品目の食品値上げがあり、大き
な影響を受け、食材単価を据え
置く代わりに、個体が小さくな
り少なく見える献立があり、量
を補うため野菜等を追加した場
合に味が薄くなることもあっ
た。

問 量が少なくなった、美味し
くなくなったと聞くが無償化
前と違っ点は

学校給食について伺う

問 本町では何力行われたの
か。また、場所は

答 県が行う有機フッ素化合物
も連携を図る。

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

問 河川や井戸、土壌の調査の
検討は

問 キャンプ瑞慶覧内の住宅解
体に伴い、廃材の仮置き場と
なっているが詳細は

答 現在、国と県が実施し、今後

答 防衛局によると、キャンプ瑞
慶覧の再編事業に伴う建物の
解体で発生した鉄筋等の金属を

臨時会・定例会 議決結果賛否一覧表

第539回 北谷町議会定例会 【令和5年12月12日(火)～12月21日(木)】

議 案	議決結果	議席 氏 名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
			仲宗根由美	新垣千秋	津嘉山えり子	米須清一郎	奥平紋子	平田潤一郎	友利勉	照屋正治	大浜ヤス子	宮里廣	喜友名朝哲	喜友名盛充	仲栄真恵美子	又吉朋和	與儀誠	阿波根弘	高安克成	玉那覇淑子	仲地泰夫
高安克成議員に対する懲罰の件【※下記注釈】	懲罰を科さない		○	×	退	○	退	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	除	×	議
米軍嘉手納基地に暫定配備されているF-35ステルス戦闘機からの部品落下事故に対する抗議決議	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
米軍嘉手納基地に暫定配備されているF-35ステルス戦闘機からの部品落下事故に対する意見書	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する抗議決議	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する意見書	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和5年度北谷町一般会計補正予算(第7号)について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
財産の取得について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町障がい者地域活動支援センターの指定管理者の指定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷フィッシャリーナ駐車場の指定管理者の指定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
美浜駐車場の指定管理者の指定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
「義務教育費国庫負担堅持及び2分の1復元」のための意見書採択を求める陳情	採択		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
義務教育費国庫負担拡充及び教育条件整備のための意見書	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議

【表示の説明】

「○」:賛成者 「×」:反対者 「退」:退席の意思を表明した退席者
「公」:公務の欠席者 「病」:傷病の欠席者 「産」:出産の欠席者 「育」:育児の欠席者
「看」:看護のための欠席者 「介」:介護のための欠席者 「配」:配偶者の出産補助の欠席者 「欠」:所用の欠席者
「除」:法律により議案の採決に加わらない者(除斥者) 「-」:議場に不在
「議」:議長 「副」:議長に事故等があり議長の職務を行う副議長

【注釈】 懲罰案件については懲罰特別委員会で「懲罰を科すべきでない」との審査結果であったため、本会議では「懲罰を科さない」ことに対する賛否が問われ、賛成多数により結果は「懲罰を科さない」(原案否決)となりました。

閉会中の継続審査・議員派遣の件

継 続 審 査	・ 北谷町保育士確保緊急対策事業の継続交付の要望について(陳情)【文教厚生常任委員会】 ・ 公立校とインターナショナルスクール等に並行して通学する児童に関する陳情【文教厚生常任委員会】
議員派遣の件	・ 議会広報研修会『広報クリニック』 ――― 令和6年 1月30日(火) ・ 町村議会議員・事務局職員研修会 ――― 令和6年 2月29日(木)

次のページ
からは

一般質問

町の様々な課題等について、議員が
提言も含めて町に考えを聞く「一般
質問」。各議員それぞれの切り口で
町政を問います。ぜひ議場で傍聴し
てみてはいかがでしょうか。

議員が聞いた!
今とこれから





Q 介護保険サービスの利用に用いられる 基本チェックリストの対象者数及び回答数は



A 令和4年度の対象者数は4,857人、回答数2,944人、
回答率は約60%

詳しくは動画をCheck

問 生活支援サービスの充実及び地域における支え合いの体制づくりの取組は

答 生活支援体制整備事業において、町社会福祉協議会に配置されている生活支援コーディネーターと連携し、地域資源の開発、高齢者のニーズの把握と生活支援サービスのマッチング等に取り組んでいる。各自治会が地域プランに基づき実施している事業に対して町は補助金を交付し、移動販売による買い物支援、ふれあい市場やふれあい

地域包括ケアシステムの 充実について

問 基本チェックリストに回答のない方にはどのような対応を行なっているか

答 令和3年度までは調査員を派遣し、対象者の心身の状況や家族の状況等の実態把握、対象者及び家族からの相談への対応、必要な支援に繋げるなどの対応を行っていたが、令和4年度からは当該業務を委託していた事業所の、人材確保が困難で実施できていない。

問 生活支援サービスの充実及び地域における支え合いの体制づくりの取組は

答 生活支援体制整備事業において、町社会福祉協議会に配置されている生活支援コーディネーターと連携し、地域資源の開発、高齢者のニーズの把握と生活支援サービスのマッチング等に取り組んでいる。各自治会が地域プランに基づき実施している事業に対して町は補助金を交付し、移動販売による買い物支援、ふれあい市場やふれあい

美浜メディアステーションについて伺う



就職に必要なスキル向上のサポートを望む

問 現在の利用対象者及び利用状況は

答 令和5年11月末現在の利用状況は、占有施設の入居率が15室中6室で30・8%、会議室等の利用状況は、会議室3室の令和5年11月末現在の稼働率約33・8%、スタジオ稼働率約6%となっている。

問 今後の利活用のための検討状況を伺う

答 調査業務の結果を踏まえ、多様化するニーズに合うように施設機能を検討するとともに、民間活力の導入も視野に入れて調査及び検討に引き続き取り組む。

ほかに、次の質問をしました。

- 商工業研究等施設及び老人福祉センターの複合施設について
- 町立博物館について



Q 湯河原町には入浴料の値上げをする場合は議会にかけるといふ条例がある。同様の条例を取り入れられないか



A 料金は基本的に事業者の方で決定する事になる

詳しくは動画をCheck

問 制定にあたり公募の中に入浴料を入れられないか

答 募集要項への記載はできないが、現状の料金を参考値として掲載することは可能だと考える。

問 ちゅらーゆの入浴料が600円から800円に値上がりしたと聞いている。今後も指定管理者による料金変更の懸念は

答 ちゅらーゆの管理は指定管理者ではなく、設置管理許可による運営。料金設定は事業者の権限となる。社会情勢の変化や収益性の観点等から料金改定をせざるを得ない状況が出てくる可能性は否定できない。

問 今回の値上げの理由は

答 従来のサービスを提供するためだと聞いている。老人クラブと協定を結び、通常の料金よりも安い料金を設定。今回の料金改定にあたってもちゅらーゆと老人クラブとの協議で、老人クラブの理解を得たと聞いている。

Park-PFI事業について

問 料金は事業者が決定しても、状況の把握は管理者がすべき。町民負担が増えないようにするのが行政の役目だと思うが、今後の関係課と協議しながら検討。

北谷漁協直売店を問う

問 浜川漁港水産物加工・販売施設は、どのような誘致を推進するか。また、水産加工業の開発等振興の取組と、特産品開発に向けての商品化は

答 北谷町漁業協同組合の事業。本町が予算補助及び事務を支援。運営者の公募で決定。民間事業者が入居し、施設内で水産物の加工販売を行う。地域のニーズに合わせた商品開発は、漁業協同組合と施設運営者で検討予定。

問 直売店の設計や予算は案の段階か、そのまま進めるのか

答 ほぼ固まっている案で進めさせてもらいたい。

エリアマネジメントは

問 エリアマネジメントに取り組めないか

答 エリアマネジメント団体と協力しながらその導入準備を進めている。

問 美浜7プレックス前のスクランブル交差点に導入することで渋滞が緩和されると思うが

答 導入に向けて取り組んでいるエリアマネジメント負担金制度は、主にデポアイランドボードウォーク近辺が対象。美浜7プレックス前交差点は対象外。



漁業を活性化し、更に魅力あふれる漁業へ

スクランブル交差点の渋滞が緩和されるといふ効果の情報提供がほしい。

問 本町は米軍基地が51・62%で空地は少ない。エリアマネジメントをぜひ取り入れてほしい

答 エリアマネジメントには様々な形態がある。藤沢市の駅前のペDESTリアンデッキのようなイメージをされていると思うが、現時点でその計画はない。

問 通りの魅力を高めるため、エリアマネジメントの検討を!



通りの魅力を高めるため、エリアマネジメントの検討を!



Q DX(デジタルトランスフォーメーション)推進体制等の取組状況は

A 全庁横断的に推進。社会情勢や国の動向の変化などで随時見直す



詳しくは動画をCheck



デジタルの恩恵を全町民が受けられるように!

問 マイナンバーカードの取得状況は
答 令和5年11月時点での保有

DXの取組は
問 DX推進に掛かる費用と国からの財政支援状況は
答 令和5年度予算ベースで約9千230万円。

問 DXによる職員の業務等への影響は
答 デジタルツールを活用し、自宅などでも手続の対応が可能となることや、対面での手続もデータ対応の徹底を行い、業務の効率化が図られる。

問 DXによる住民サービスの变化は
答 住民と行政との接点の多様化・充実化により、住民の利便性向上が図られる。

地域交通計画について
問 コミュニティバスの路線定期型からデマンド型への変更後、収支状況は
答 路線定期型で運行していた令和2年度は経費約2千191万円に対し運賃収入約195万円で収支率8・9%。デマンド型で運行していた令和4年度は経費約3千371万円に対し運賃収入約280万円。収支率8・4%。

問 町民や事業者、各種団体へのアンケート調査結果から、本町の公共交通の問題点や課題は
答 運転手の高齢化や不足に伴うコミュニティバスの減便や運行時間の縮小の懸念、慢性的な渋滞による路線バスの定時運行が困難、利用者減や運転手不足

問 美浜地域の一部で無電柱化事業が進められているが段階的に無電柱化を推進する計画はないか
答 町道美浜線、美浜1号線、2号線、18号線、北谷公園線が景観に配慮すべき観光地として無電柱化の対象。令和8年度に本町の無電柱化事業は完了。
問 無電柱化事業計画は終わりのう考え方なのか
答 今のところ美浜地区のみという事で考えている。
問 交通渋滞による町民の経済的損失は
答 総合事務局の試算によると一人当たり年間9万8千円相当。
問 沖縄県地域公共交通計画における本町の関りは
答 令和4年度に策定された沖縄県観光振興基本計画において、本町が観光二次結節点として位置付けられた。策定中の交通計画でも何らかの位置付けがされると考える。
問 地域交通計画と美浜駐車場の戦略的活用構想との関係は
答 次年度以降、県との連携による実証事業を開始し、美浜駐車場を活用した持続可能な公共交通ネットワークの構築を目指す。



片側1車線の県道。バイパス整備を1日でも早く

●国道58号拡幅工事について
ほかに次の質問をしました。

●県道24号線バイパス工事を問う
現在の進捗状況は

Q 保育士の確保及び処遇改善の取組を伺う

A 国、県の制度を活用し給与をはじめとする処遇の改善、保育士サポート体制の充実等を進めていく



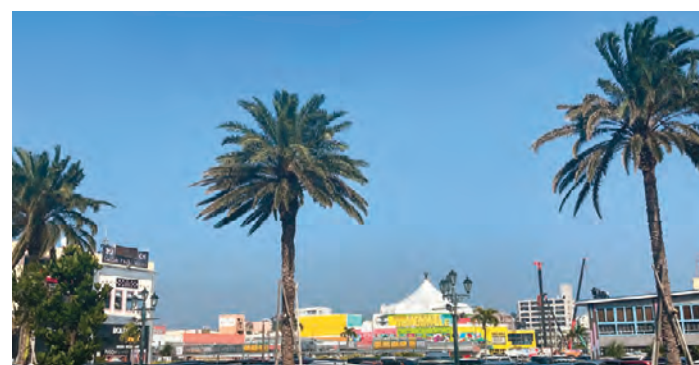
詳しくは動画をCheck

教育行政について
問 各学校の不登校及びいじめの現状と対策及び課題について伺う
答 不登校は小学校が24人、中学校が53人。対応として電話連絡や家庭訪問を行い、支援体制を構築しスクールカウンセラー、ソーシャルワーカーも交えた支援会議を行うことで実態に応じた支援を行っている。課題は、コロナ禍を経て、不登校の要因が複雑化している。いじめの認知件数は小学校128件、中学校5件、対策は、いじめ対応マニュアルに基づいた指導、子ども達から事実確認を行い保護者への連絡や相談会を持つなど再発防止に取り組んでいる。課題は、発見が遅れると複雑化し解決に時間がかかること。
問 給食センター整備事業が計画されてから何年目になるか。建築確認申請に不測の期間を要する理由として何が原因か、供用開始はいつ頃の予定か伺う
答 平成25年度の基本構想策定



新しい給食センターを早急に!

無電柱化事業を問う
問 建築基準法が複雑化している、今年度中に事業を始めることで理解していいの
答 適切な見積もり期間を経た上で入札等を行い3月の議会に提案予定。



災害時に安心して過ごせる無電柱化を望む!

安心安全なまちづくりについて
問 港海岸の安心安全なまちづくりの観点から防犯灯、防犯カメラの設置は急務である。所見を伺う
答 照明や防犯カメラの設置工事は時機を見て整備の検討を行う。
ほかに次の質問をしました。
●馬場公園のマンタのモニタメントについて
●宇地原区ホースガールの藻の改善について



無人偵察機の配備・CV-22オスプレイ墜落等に関する三連協から沖縄防衛局への質問の回答に対する見解と三連協の対応は



十分な説明がない。三連協の対応は、12月11日に沖縄防衛局長へ抗議要請書を手交

詳しくは動画をCheck

問 監視カメラ・騒音測定器の増設はできないか
答 町内5箇所では航空機騒音を測定し騒音の状況や飛行経路等を把握。航空機騒音等の苦情を国へ報告し、軽減対策を求めている。監視カメラは、北谷第二小学校の屋上へ設置。同学校を拠点に東西方面の米軍機の飛

問 パークゴルフ場の利用状況等について
答 4月14日にオープンしたパークゴルフ場の利用率は令和5年4月から11月末までの全体の利用者は3千369人。6歳から18歳までの利用者数は570人で利用率17%

問 安良波公園入り口横に設置されている御影石製水球について伺う
問 設置の目的、設置費の予算、不具合の原因は。また、有効利用できないか
答 約3トンの石の球体が台座の下部より水圧を加えることで回転する修景施設。設置目的は、

問 11月29日の鹿児島県屋久島沖での墜落事故の見解と三連協の対応は
答 オスプレイの危険性が身近な場所では現実となり大変遺憾であるとともに、国内初の死亡事故の発生は非常に残念。亡くなられた隊員へ哀悼の意を表す。三連協の対応は、去る12月1日に三連協会長から沖縄防衛局長に対し、口頭による抗議要請。12月11日に沖縄防衛局長へ抗議要請書を手交、外務省沖縄事務所、第18航空団、沖縄米国防総領事館へ郵送。



事故や騒音のない町民の平穏な生活環境を望む

行状況が確認可能。また、嘉手納町で設置している監視カメラでは砂辺地区上空の離発着状況が確認可能。騒音測定器の増設は検討中。

問 町長杯・議長杯・教育長杯の冠大会の開催は
答 指定管理者である北谷地域振興センターにおいて検討中。



御影石製水球の不具合の解消を!

北谷町制20周年記念として、平成12年に32社から構成されるウェストコーストクラブより町に寄贈。予算は、当該団体の負担。不具合の原因は不明だが球体の破損等でバランスが取れなくなっていると考えられ、稼働できない状況。今後も公園内のモニュメントとして活用。



栄口区屋外運動場の老朽化によるトイレの改修は



老朽化によるトイレの壁の亀裂は修繕予定

問 北谷中学校新校舎建設工事について太陽光発電と蓄電池及び太陽光モニター盤の設置は
答 環境教育として太陽光発電と発電状況を確認できるモニターを昇降口付近に設置予定。蓄電池の設置はない。



地域住民に快適で使いやすいトイレを

問 給食センター整備事業について、運営と食育の推進、災害時対応、学校給食の栄養バランスの量、食器の漆器導入を伺う
答 最新の衛生管理基準に適合したドライ方式で運営。学校栄養職員が各学校へ出向き食育の授業を行っている。災害時の対

問 インフルエンザ流行が心配される。公立小中学校の学級・学年・学校閉鎖状況と予防接種料は
答 小学校は、学級閉鎖1件、学年閉鎖1件、学校閉鎖はなし。中学校は、学級閉鎖2件、学年閉鎖・学校閉鎖はなし。現在は、小中学校とも閉鎖はない。小中学生のインフルエンザ予防接種料金は、医療機関によって異なる。町内及び近隣市町村では、1回につき2千700円から4千円程度。

問 栄口区屋外運動場のトイレの改修や、東屋や倉庫の設置はできないか
答 区民をはじめ、利用者等の要望等を指定管理者に取りまとめ、て頂き状況等を確認し優先順位を含め協議したい。

きる。蓄電池を設置しないのか
答 イニシャルコストやランニングコストのバランス等を検討し、他校の導入実績や屋根の面積等から9割程度で計画。

平和行政について

問 2010年1月に10の自治体が地位協定改定の看板を設



子どもたちに美味しく、適切な量の給食を

応等は、主となる災害対策本部等の指示のもと、関係機関と連携を取りながら、施設設備機能の範囲内で対応。学校給食の栄養バランスは、今後も続く物価高騰に対し町長部局と調整協議を行いながら栄養バランスを確保し、バラエティに富んだ献立に努める。食器の漆器導入は、高温洗浄ができないこと、手洗い洗浄となること、また漆アレルギーのリスクがあることから導入は考えていない。

水道料金値上げは

問 値上げを検討しているか。本町の取組は

答 アセットマネジメント計画や経営戦略改定業務の中、供給単価の値上げを踏まえ適正な料金水準を検討中。また、令和6年4月から12月まで、水道料金基本料を免除する支援策を実施するため、年度内及び新年度の予算化に向け取組中。

ほかに次の質問をしました。
●会計年度任用職員制度について
●2023年北谷町の産業まつりについて

教育行政を問う

一般質問

一般質問



Q 防災広場の活用方法は

A 有事の際は、一時避難場所。
平時は、町民の憩いの場や防災訓練の実施場所



詳しくは動画をCheck



防災広場の有効的な活用を求める！

問 防災広場の有事の際の活用と平時の活用方法を伺う
答 地震や津波並びに広域火災などの発生時には一時避難場所として活用予定。平時には町民の憩いの場として活用するとともに、自主防災組織や自治会などが災害に備えた防災訓練を実施する場所として活用予定。

問 防災キャンプの意義について見解は
答 若者世代に対して防災意識の醸成や能動的な行動を促すことで、地域防災力の向上が図れる有効的なツールと考える。

防災について

Q マイナンバー制度とは

A デジタル社会の基盤として、住民の利便性向上と行政の効率化をあわせて進め、より公平・公正な社会を実現するためのインフラ



詳しくは動画をCheck

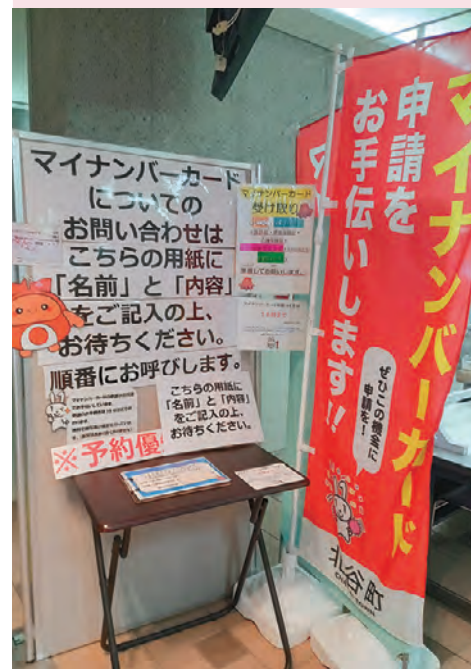
マイナンバー（個人番号）制度・マイナンバーカードについて伺う

問 マイナンバー制度、マイナンバーカードとは何か
答 マイナンバー制度とは、デジタル社会の基盤として、住民の利便性向上と行政の効率化をあわせて進め、より公平・公正な社会を実現するためのインフラ。マイナンバーカードは、平成28年1月から交付開始。個人番号を証明する書類や本人確認の際に公的な本人確認書類として利用でき、様々な行政サービスを受けることができるようになるICチップ付きのカード。カード表面に氏名、住所、生年月日、性別、顔写真、電子証明書の有効期限、セキュリティコード、臓器提供意思表示欄を記載。個人番号は裏面に記載。

問 取得は任意であると思っていたが必ず作らなければならないのか
答 取得は義務ではなく、任意。

一般質問

問 マイナンバーカードは、作成すると個人情報漏れる心配がないか。安全対策は大丈夫なのか
答 顔写真入りのため、なりすましができず、対面での悪用が困難。マイナンバーカードのICチップには税や年金の情報、病歴などのプライバシー性の高い情報は記録されない。ICチップの情報を確認するには暗証番号が必要。暗証番号を一定回数間違えるとロックされ使えなくなる。仮にICチップの情報を不正に読みだそうとするとICチップが壊れるなど、様々な安全措置が講じられている。



しっかりと安全対策を施したうえでの普及啓発を！

マイナンバー保険証について

問 本町で、マイナ保険証利用で保険者情報不明、誤登録、資格無効等トラブルが発生していないか
答 質問にあるようなトラブルの発生は報告されていない。

問 マイナ保険証の普及啓発医療費削減の取組は
答 被保険証更新時にリーフレットを用いてマイナンバーカードが健康保険証として利用できることやメリットについて周知。マイナンバーカードの健康保険証更新時にリーフレットを用いてマイナンバーカードが健康保険証として利用できることやメリットについて周知。マイナンバーカードの健康保険証更新時にリーフレットを用いてマイナンバーカードが健康保険証として利用できることやメリットについて周知。

康保険証利用登録は、窓口にて登録手続きを支援。医療機関でも登録手続きが可能となったことなど情報提供。

医療費削減の取組は、医療費通知やジェネリック差額通知の送付、お薬手帳等に関するリーフレット等の配布、柔道整復療養費の支給内容の点検及び適正受診の啓発など。また、特定健診の受診率、保健指導の実施率向上の取組、生活習慣病の早期発見、重症化予防による医療費の抑制に努めている。

ほかに次の質問をしました。

- 国民健康保険について
- 北谷町に供給されている水道水について

問 防災キャンプ場として活用ができるよう整備が出来ないか
答 照明、かまどベンチ、東屋は整備予定。キャンプ道具の一式が準備できれば十分に防災キャンプを行うことは可能。今後も調査研究しながら施設の整備に努める。

問 人工芝のサッカー場としても活用を検討できないか
答 駐車場の整備等も必要。サッカー場として活用ができるか今後検討。

問 防災無線放送が聞こえづらい。高齢者等、最低限必要な人へ情報が行き届くよう対策が必要だが、今後の対策は
答 緊急速報メール、町公式LINE、町ホームページ、TVデータ放送などのあらゆる媒体での情報発信並びにスマホ等の防災アプリの活用の普及啓発を推進している。今後はさらに、戸別受信機等の新たな災害情報発信ツールの導入も検討。

ゴミ減量化対策・循環型社会の構築を問う

問 嘉手納町で検討中の「生ごみ堆肥化事業」を本町でも導入した場合の効果と課題は
答 効果は、生ごみを分別回収、資源化することで、倉浜衛生施設組合へのごみ搬入量の減少による負担金の減、再生利用率の向上など。課題は、町民の理解、排出された生ごみの臭い、猫やカラスなどへの対策、ごみ処理手数料に係る町民負担の増、収集運搬に係る経費の増など。生ごみを堆肥化する敷地の確保及び整備、堆肥化に係る経費の増など想定。

問 全体的な基本計画を再度検討して生ごみ処理の効果について、今一度しっかりと検証するべきではないか
答 生ごみの資源化は、循環型社会を構築する上では必要なこと。ゴミの減量化という点では町民、または事業者のゴミの排出を減らすことは、基本計画に定める目標値を達成するためにも重要と考える。新たな事業を進めるには、課題もある中ですぐに取り組むというのは難しい。本町、町民、事業者、それぞれ役割がある。ゴミの減量化に向けて取り組んでいけるように、周知等に力を入れる。



限りある資源の有効活用を

国道道路沿いの電線にかかる草木類の対策は

問 国道道路沿いの電線に草木類が茂り危険。対応は
答 道路管理者である沖縄県中部土木事務所へ状況を報告し、対応を要請する。



おくひろ 議員

Q 企業の持続的賃上げ所得向上に対しどのようにサポートしていくか伺う



A 業務改善助成金活用のご案内

詳しくは動画をCheck



企業相談もグッジョブ相談ステーションへ

問 物価高騰対策支援金給付金の支給は

答 物価高騰による家計への影響が大きい低所得者に対して1世帯あたり7万円の給付。対象者は住民税非課税世帯、生活保護世帯。給付世帯数は3700世帯の見込み。基準日は令和5年12月1日、確認書等は令和6年1月末から2月上旬に対象者へ発送、支給要件確認書又は申請書に記入の上郵送又は窓口で申請、審査後1カ月以内に支給。

問 企業支援は、インボイス制度で様々な支援を要することが見込まれる。業務改善助成

物価高騰対策は

金

の支給は

答

物価高騰による家計への影響が大きい低所得者に対して1世帯あたり7万円の給付。対象者は住民税非課税世帯、生活保護世帯。給付世帯数は3700世帯の見込み。基準日は令和5年12月1日、確認書等は令和6年1月末から2月上旬に対象者へ発送、支給要件確認書又は申請書に記入の上郵送又は窓口で申請、審査後1カ月以内に支給。

問

企業支援は、インボイス制度で様々な支援を要することが見込まれる。業務改善助成

金

の支給は

答

物価高騰による家計への影響が大きい低所得者に対して1世帯あたり7万円の給付。対象者は住民税非課税世帯、生活保護世帯。給付世帯数は3700世帯の見込み。基準日は令和5年12月1日、確認書等は令和6年1月末から2月上旬に対象者へ発送、支給要件確認書又は申請書に記入の上郵送又は窓口で申請、審査後1カ月以内に支給。

問

企業支援は、インボイス制度で様々な支援を要することが見込まれる。業務改善助成

金

の支給は

答

物価高騰による家計への影響が大きい低所得者に対して1世帯あたり7万円の給付。対象者は住民税非課税世帯、生活保護世帯。給付世帯数は3700世帯の見込み。基準日は令和5年12月1日、確認書等は令和6年1月末から2月上旬に対象者へ発送、支給要件確認書又は申請書に記入の上郵送又は窓口で申請、審査後1カ月以内に支給。

問

企業支援は、インボイス制度で様々な支援を要することが見込まれる。業務改善助成

金

の支給は

答

物価高騰による家計への影響が大きい低所得者に対して1世帯あたり7万円の給付。対象者は住民税非課税世帯、生活保護世帯。給付世帯数は3700世帯の見込み。基準日は令和5年12月1日、確認書等は令和6年1月末から2月上旬に対象者へ発送、支給要件確認書又は申請書に記入の上郵送又は窓口で申請、審査後1カ月以内に支給。

問

企業支援は、インボイス制度で様々な支援を要することが見込まれる。業務改善助成

金

の支給は

答

物価高騰による家計への影響が大きい低所得者に対して1世帯あたり7万円の給付。対象者は住民税非課税世帯、生活保護世帯。給付世帯数は3700世帯の見込み。基準日は令和5年12月1日、確認書等は令和6年1月末から2月上旬に対象者へ発送、支給要件確認書又は申請書に記入の上郵送又は窓口で申請、審査後1カ月以内に支給。

問

企業支援は、インボイス制度で様々な支援を要することが見込まれる。業務改善助成

金

の支給は



たかひろ 議員

Q 大谷翔平選手のグローブ寄贈について、本町で追加購入して各学校に提供できないか



A 購入する予定はない

詳しくは動画をCheck



血中濃度検査について国へ再度要請する必要がないか

PFA Sに対する血中濃度検査について

問 本町の血中濃度検査実施に向けた現時点の検討状況は

答 現在、国におけるPFA Sに対する対応方針が示され、対応状況が前進している状況にあることから、血中濃度検査実施について引き続き、国、県の動向を注視しながら検討。

問 血中濃度検査について拡充すること、今年度中に結論が出るということだが、本町としても要請などにより国に求める必要はないか

答 中部市町村会として環境省に要請している。

教育環境について

問 浜川小学校等の課題は

答 インターナショナルスクールと並行して就学することで起きる諸問題を改善するため、学校と連携しルールづくりを進めている。また、県教育委員会に要請している。

問 県への要請内容は

答 教頭二人制の導入、優秀な日本語指導教諭、英語が話せる外国人の保護者とも対応がしつかりとれるような日本語指導教諭の配置を要請。



学校現場の状況改善を！

防災について

問 地区計画の策定について所見は

答 北谷町地域防災計画に基づ

き、町内各地区の共助による計画的な防災活動を推進するため、自主防災組織や事業所等に地区防災計画の作成方法、手順、提案の手続等の普及・啓発を図っており、現在、美浜区自主防災会と謝河区自主防災会において策定を進めている。

問 防災士資格取得だけではなく、その後の育成について助成対象を拡大できないか

答 県内における防災士フォローアップ研修等の開催状況等を調査研究しながら検討。

農業支援について

問 農業を生業とする土地・人材は皆無だが、近隣で農地を借りて農業を行う方々がいる。本町の状況と対応、所見は

答 近隣市町村で農業を行っている方々については本町として接点が少なく、現状は把握できていない。

問 農業に関する補助金の適用範囲と条件変更等の可能性は

答 北谷町農林水産業及び産業

制度の活用でいいのか

答 インボイス制度以外にも、中小企業診断士のアドバイスのがあるので、まずは相談して頂きたい。

障がい者(児)への支援について

問 障がい者(児)とその家族に対する包括的支援内容と課題について伺う

答 相談支援や障害福祉サービスの提供、家族支援としてペアレントプログラム等を行っている。課題は地域に潜在している要支援者世帯へのアウトリーチの強化。

ひきこもり支援を問う

問 小中高よりひきこもりとなる場合の多くは発達障害、学習の遅れ、生活環境、体調面等があり、さまざまなケースがある。把握しているひきこもりの件数を伺う

答 小中学校において、ひきこもりはないと考えている。



寄り添い支援で社会参加へ

問 高齢化する親と、ひきこもりの当事者は、こういった目標値をたてているか

団体振興育成補助金制度は、町内に1年以上住所を有し町内に150坪以上の農耕面積を有する団体及び個人が、ビニールハウス、電照設備等の農器具購入及び農業用施設を設置した場合、その経費に対して2分の1以内の補助金交付を行っている。補助金適用範囲と条件変更等の可能性については、効果等を検証し、必要に応じて見直ししていく。

ほかに次の質問をしました。
●オスプレイ墜落事故について
●Park-PFIとエアマネジメントについて
●オープンデータについて

答 まずは家族の不安や相談に寄り添っていくことが重要だと考え、支援の目標はすぐに設定はしていない。家族の不安を聞き不安を解消する形で本人、家族の見守りを続けることが重要。

ほかに次の質問をしました。
●重層的支援体制について



Q 国が公表した資料のPFOS等による健康影響への不安の声が上がっている地域に当てはまるか

A 当てはまると認識している



詳しくは動画をCheck

問 児童の受け入れ枠の確保と、子ども1人ひとりに適した保育の提供のための取組は

答 認可保育所では、国の保育士の配置基準に基づき、保育士の数と部屋の面積を鑑みて児童の受け入れを行っている。親の同意にもよるが、特別支援保育を要する児童には、児童1人または児童2〜3人につき加配保育士1人配置と、支援度に応じて配置している。国の配置基準の見直しの動きもあり動向を注視しながら、さまざまな保育施策に取り組む。

保育所・幼稚園を問う

問 町民の健康状態を把握し、情報発信をすることが、自治事務なら、必要な調査等にかかる財政需要は、特別交付税を要望し、血中濃度検査の実施が可能ではないか

答 自治事務として財政を求めていけないのかということだが、現状として国が進めている段階にある。

PFASについて

問 年度途中で特別支援が必要と分かった場合の対応は

答 保育所に配置されたフリーの保育士や保育補助によるサポートで保育を実施。

問 保育士の業務負担が増し、質の高い適切な保育を保つことが難しくならないか

答 育ちの支援センターに心理士を配置。認可保育所及び認可外の保育施設に入所する児童の発達を確認するために、保育所を巡回している。保護者や保育士に対し、指導助言を行って発達診断に繋げる取組を行っている。



質の高い保育を！

問 検査後に特別支援が必要な園児であると分かった場合、新たに必要となる保育士をどう確保するのか

答 予算措置をして保育士や補助員の募集をかけていく。

問 4歳児から5歳児になる時、保育にかかる要件というものは変わるか

答 0歳児から5歳児まで全ての児童において、保護者の就労また疾病、産休など、保育に欠ける条件が前提となる。

問 小学校生活への移行がスムーズにできる整備は

答 小学校に上がる準備は保育所の中でも整えられるものと考ええる。

学校教育について問う



全ての児童生徒が参加できる教育環境を

問 過去5年間の小・中学校の不登校児童生徒数の推移は。また、中学校の不登校生徒の高校への進学率は

答 基本的には学校が窓口。教育委員会でも受けている。

問 小学校は、平成30年度30人、令和元年度26人、令和2年度30人、令和3年度27人、令和4年度56人。中学校は、平成30年度49人、令和元年度47人、令和2年度49人、令和3年度51人、令和4年度99人。不登校生徒の進学率は、令和2年度75%、令和3年度90%、令和4年度約81%。

Q 今後どのような世帯の増加を望み、それが実現するための対策は

A どのような世帯の増加を望んでいるかの目標設定はない



詳しくは動画をCheck

問 北谷町母子健康保健包括支援センターではどのような支援を行っているか

答 令和2年10月1日時点で、65歳以上の世帯3千522、子育て世帯4千130、三世帯世帯446、単独世帯3千92。

問 高齢者世帯、子育て世帯、三世帯同居の世帯、単独世帯などの世帯数を把握しているか

答 令和2年10月1日時点で、65歳以上の世帯3千522、子育て世帯4千130、三世帯世帯446、単独世帯3千92。

	社会動態	出生数
平成30年	-234人	334人
令和元年	-166人	278人
令和2年	-100人	293人
令和3年	+134人	297人
令和4年	+24人	270人

問 転出入者数と出生数の過去5年間実績、減少の理由は

答 要因として15歳から49歳までの女性人口の減少が考えられる。

子育て支援を問う



どのような子育て支援を行っているか

問 令和2年度からの実績は

答 妊娠届出時の保健師による面談及び支援プラン作成は、令和2年度296件、令和3年度292件、令和4年度239件、令和5年度10月末までは180件。出生後は全戸訪問事業や窓口での相談により、産婦と乳児の健康状態や家庭における子育て状況の把握及び相談・助言を行っており、令和2年度289件、令和3年度290件、令和4年度270件、令和5年度10月末までは114件。特に支援を必要とする妊産婦は、関係機関と連携して継続的に支援。

問 妊娠届出等の機会に得た情報をもとに妊娠・出産・子育てに関する相談に応じ、必要な情報提供や保健指導を行い、関係機関と連携しながら対象者の実情やニーズを踏まえた切れ目のない支援を提供。

問 妊産婦がどのような支援を多く必要としているか、その対策などの計画があるか

答 相談が多いのは、育児に関する不安や負担、心身の不調など。対策は、各種支援や保健師による地区保健活動を継続的に実施する中で、町民のニーズ把握に努め、子育て期に必要なとされるサービスを適切に提供。

問 北谷町のまちづくりにおいて、子育て支援の長期的計画等は考えているか

答 子ども医療費助成事業、出産・子育てにかかる伴走型の相談支援、保育体制確保のための各種保育士確保事業、ファミリーサポートセンター事業、養育支援訪問事業、子育て世帯訪問支援事業、放課後児童健全育成事業など、母子健康包括支援センター、子ども家庭総合支援拠点、地域子育て支援センター等によって、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援体制を整備。また、今年度から学校給食を完全無償化、家庭への働きかけとしてスクールソーシャルワーカーの配置。



子育て世代に対する支援の充実を！

ほかに次の質問をしました。
●教育行政について
●障がいのある方たちへの支援について



歓迎 中日ドラゴンズ!



令和6年2月2日

第541回臨時会にて、議員と執行部が中日ドラゴンズの青色のチームウェアを着用して出席しました。議会も一丸となって応援しています。

中日ドラゴンズは2月1日から町内のAgreスタジアムをメインに春季キャンプをスタートしています。



仲地泰夫議長／中日ドラゴンズ
マスコットキャラクター ドアア

町を挙げて応援しましょう!
チバリョー 中日ドラゴンズ!



令和6年3月定例会に傍聴に行こう!

令和6年3月4日(月)から開催予定

本会議を行う議場では、手話通訳及び補聴装置を御利用になれます。

- 手話通訳は、傍聴予定日の7日前までに議会事務局へお申し込みください。
- 補聴装置は、傍聴受付の際にお申し出ください。議場は役場の4階です!

インターネットで町議会を知ろう!

議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

北谷町議会

検索



あなたも町議会を
傍聴してみませんか?



編集後記

議会終了後、委員
会を開き、広報誌の
構成決めと担当割り
振りによって編集作
業がスタート。原稿
作成と数回の校正を
経て、「議会だより」が出来
上がります。

広報委員を担うことで議
会活動を振り返ることがで
き、学ぶことが多くあります。
また、編集作業を通して委
員同士知恵を出し合い、様々
な意見交換から刺激を受け
ます。

議会広報の大切さから、
議員活動・議会活動の掲載
を充実させながら、町民の
アイデアを取り入れ、もっと
町民にも参加してもらえる
方法を議会全体で話し合い、
今後に活かせるようにして
いきたいです。

議会広報調査特別委員会
委員 米須清一郎

ご意見・ご感想、又はお問い合わせ

北谷町議会事務局 ☎(098)936-3382 FAX(098)936-9712